



# ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

皆様こんにちは、ヨコレイひまわり発電所です。  
早くも25度以上の夏日を観測する日が続出しました。体調を崩さないよう、熱中症への対策を早めに行いましょう。  
それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

## 下水管「要対策」748キロ 深刻な状態 道路陥没リスクも

2025年1月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、国土交通省は4月21日、全国の「老朽化した大規模下水管」の調査結果を発表しました。

調査は2025年3月から、全国535自治体を対象に実施されました。全国約49万キロの下水管のうち、「設置後30年以上」かつ「直径2メートル以上」の管路計5,332キロを対象に、目視やドローンを用いた診断が行われました。診断の結果、全体の約14%にあたる計748キロが「要対策」と判定されました。

このうち、緊急性が最も高い「緊急度Ⅰ（1年以内の対策が必要）」とされた管路は201キロに及び、山梨県を除く46都道府県で確認されています。また、異常箇所の付近では計96カ所の空洞が見つかりました。国交省は現在、点検頻度の見直しや診断基準の統一を柱とした「下水道法」の改正を進めており、今後、全国の自治体で修繕・更新工事が加速していく見通しです。主な改正点は以下の通りです。

### 調査の対象と結果の概要

対象の管路	5332キロメートル	
対象の自治体数	535	
1年以内に対策が必要 (緊急度Ⅰ)	201キロ	748キロ
5年以内に対策が必要 (緊急度Ⅱ)	547キロ	
緊急度Ⅰ・Ⅱの下水管を 管理する自治体数	383	

(出所)国土交通省

**診断基準の統一:** 法律に基づき、全国共通の安全評価基準を策定します。

**点検頻度の見直し:** 腐食リスクの高い箇所（硫化水素濃度が高い等）は、従来の「5年に1回以上」から「3年に1回以上」へ短縮を検討します。

**連携制度の新設:** 道路管理者と下水道事業者が協定を結べる制度を新設し、点検費用の負担割合を円滑に決定できるようにして、双方の連携による定期点検を促進します。

## 迫り来る「資材不足」というもう一つの壁

こうした国内のインフラ維持対策が急を要する中で、新たな懸念が生じつつあります。現在、緊迫するイラン情勢をはじめとした中東情勢の悪化が、原材料の供給網を直撃しています。ナフサの供給不足により、配管に欠かせない塩化ビニール樹脂の生産に影響が出始めているほか、原油の輸入経路や油種の偏りにより、道路復旧に不可欠なアスファルトの確保にも懸念が生じています。塩化ビニール樹脂の生産企業などで作る塩ビ工業・環境協会（東京・中央）の藤井一彦会長（カネカ社長）は4月22日、塩ビ樹脂生産について「6月以降の原料調達や生産は不透明だ」との見通しを示しました。

## 「家庭用エアコン」の冷媒に使う「フロン類」の回収規制を強化へ…廃棄業者らに罰則

環境省は、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの一種で、家庭用エアコンの冷媒に使われる「フロン類」の回収規制を強化する方針を固めました。大気中に放出させた場合に罰金などを科す「フロン排出抑制法」を来年にも改正し、業務用機器のみだった規制対象を家庭用に広げます。家庭用エアコンのフロンは本来、家電リサイクル法でメーカーに回収を義務づけています。個人がエアコンを交換・廃棄する際は、小売業者を経由してメーカーが回収することになっています。しかし、中には「無料引き取り」をうたう業者に廃棄を依頼したり、自宅の建替え時に解体業者に廃棄を任せたりするケースもあります。業者の一部は市場価値のある金属のみ取り出し、フロン回収を怠っていると見られており、今後はフロンを放出させた業者らに罰則を科す方針です。環境省の推計では、2024年に廃棄されたエアコンからフロンが回収された台数は業務用53%、家庭用45%に留まり、家電リサイクルの正規ルートから外れた家庭用の多くは未回収と見られています。



## ヨコレイ 創立60周年を迎えました

おかげさまでヨコレイは、本年4月5日に創立60周年を迎えることができました。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。4月10日（金）には、日頃よりお世話になっておりますビジネスパートナーの皆様をお招きし、崎陽軒本店にて記念式典を開催いたしました。多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。これからもこれまでの歩みを大切にしながら、新たな取り組みに挑戦し、より良い品質と環境をお届けできるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



### ☀ヨコレイ太陽光発電 先月の実績☀ (期間：3/2~4/1) ※ ( ) 内は先々月の実績

- 発電した電気量 : 680.0 kWh ↓  
( 707.2 kWh )
- 東電への売電量 : 152.0 kWh ↓  
( 163.0 kWh )
- 売電金額 : 1,285 円 ↓  
( 1,385 円 )

### ■この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより> ※ ( ) 内は前月の数値

- 日照時間：169.8 時間 (171.2 時間) ↓
- 平均最高気温：15.0℃ (12.7℃) ↑



Instagram

@yokoray\_official

@YOKORAY\_OFFICIAL



(株)ヨコレイ 法人向け太陽光発電

ひまわり発電所

<https://yokoray.co.jp/himawari>

☎ 0120-37-4501

(受付時間 9:00~18:00 土日祝日を除く)

※本紙の配信停止をご希望の方は、ご連絡ください※